

会計学基礎		講義	准教授 岩下 尚義	
科目カテゴリー	スポーツマネジメントコースの選択必修科目, スポーツトレーナーコースの専門選択科目	科目ナンバリング	11312103	

1. 授業のねらい・概要

会計は「ビジネスの共通言語」と呼ばれることがある。会計の世界を知ることが、会計学だけでなく経営学や社会経済の世界を知ることにも通じる。よって、本授業は会計に携わる職業を目指す人に限定せず、すべての学生を対象としている。会計学は簿記論や財務諸表論、管理会計や税務会計など、様々な専門分野があるが、本授業では初めて会計を学ぶ人を対象に、分野を限定せず、会計の世界の「全体像」を分かりやすく丁寧に説明する。

2. 授業の進め方

講義形式で行う。具体的には、テキストの内容に沿って、テキスト内容をまとめたレジュメを配布しながら実施する。また、実際にビジネスや社会で活用できる思考を構築するため、新聞・雑誌などから具体的な事象も取り上げる。

3. 授業計画

1. ガイダンス	9. 第7章 経営分析①（概要・収益性分析）
2. 序章 会計を学ぼう	10. 第8章 経営分析②（安全性分析・成長性分析）
3. 第1章 財務諸表概論	11. 第9章 原価計算
4. 第2章 制度会計	12. 第10章 業績管理会計（PDCAサイクル等）
5. 第3章 簿記（仕訳）	13. 第11章 意思決定会計
6. 第4章 簿記（総勘定元帳、試算表等）	14. 第12章 税務会計
7. 第5章 貸借対照表	15. まとめ
8. 第6章 損益計算書	

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回テキストの該当箇所を事前に読むことが望ましい。また、毎回の授業を受講するまでに前回の授業内容を復習しておくこと。これらの準備学修には1時間程度が必要である。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

試験実施の際は、解答のポイントや出題意図を試験終了直後に説明する。

6. 授業における学修の到達目標

会計の基本的な考え方や全体像を理解することを目標とする。

7. 成績評価の方法・基準

平常点 50%（授業への取組み姿勢など）および期末テストの結果 50%の割合で評価をする。

8. テキスト・参考文献

テキストは、福島隆 他[編著]（2024）『新版 はじめまして会計学』中央経済社を使用するほか、テキストの概要をまとめたレジュメを配布する。なお、本テキストは改訂される可能性があるが、授業では最新版を使用する。

9. 受講上の留意事項

本授業の内容は、会計学の出発点に該当する。毎回授業に参加することが本講義はじめ今後履修する会計学の各科目に関し、苦手意識を生まない対策になる。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本授業は、税理士としての実務経験も活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。